



ロータリーは機会の扉を開く  
Rotary Opens Opportunities

2020-2021

第32回例会

RIテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

Rotary Open Opportunities

クラブテーマ

原点から未来へ Get Back To the Future

会報

No. 1147

豊橋東ロータリークラブ

事務局：豊橋市花田町石塚 42 豊橋商工会議所内 TEL 0532-56-8566 FAX 0532-39-7520

会長：角谷 歩、副会長：西 崇秀、幹事：木所 壮太、出席・会報委員長：鈴木 康代

令和3年6月9日(水) 12:30~13:30

例会場：ホテルアークリッシュ豊橋 5F ザ・グレイスA 担当：理事会

ロータリーソング「我らの生業」/「四つのテスト」：縣 秀尚 さん

ゲスト A I G損害保険株式会社 佐原 太郎 氏

出席報告	会員総数	計算会員	出席免除者数	会場出席	出席率	4月28日修正出席率	ビジター
	51名	45名	6名	16名	36.36%	100%	0名

### 会長挨拶 角谷 歩 会長

梅雨に入ったかと思ったら、30度を超える真夏日が続き、体調管理が難しい季節ですがパソコン、スマホの向こうみなさま一かがお過ごしでしょうか今回は2回目のオンライン例会となります。第一回については数名の方からは感想をいただき、ありがとうございます。将来的には、ロータリーイークラブワンというネット上のクラブのように、コメントや感想を入れていただくことによりメンバーシップの対象にできればと考えています。今回は地区研修・協議会報告となります。オンラインを含む新たなやり方にも少しずつ慣れてきたように思います。皆さんのご努力に敬意を表します。

### 本日のプログラム

#### 1. 『イニシエーションスピーチ』

**中澤 理 さん** 小学6年生の時に、「村の人口約2,000人、小学校の生徒数約30人」の豊根村から豊橋市に引っ越してきました。大学卒業後の4月に塾を始め、現在は英語スクールも頑張っています。愛知県内に12、3教室、その他、FCという形で島根、鳥取にもあります。オンラインの英会話のグループや自治体支援、塾のコンサルティング、英語教育のセミナー、社員研修など幅広い分野で事業展開しております。また、現在、英語教育に関する本の出版準備をしております。今後とも皆さんに刺激をもらい、成長できたら良いと思います。



**縣 秀尚 さん** 現在40歳です。低体重児で生まれ、小学校に上がるまでは入院を繰り返し病弱でした。その影響か、一般的には28本ある歯が私は4本足りません。でも、最近になって空き歯を治療して目立たない状態になりました。勉強より遊びの方が得意の為、就職活動に困り3ヶ月ニートを経験し、建設不動産会社に拾って頂き、34歳で退社、独立までの3ヶ月程、不動産販売の免許取得の為、人生2度目のニートを経験し、35歳に独立し、周りの方にも恵まれ、再来月で7年目になります。次年度はゴルフも猛練習し、歯は若干少ないですが、笑顔と愛嬌で頑張りますのでこれからも宜しくお願いいたします！



#### 2. 『地区研修・協議会報告』

**齊藤 伸明 会長エレクト** 今年はコロナの影響で2日間に分かれて開催され、4/18はオンサイトで地区関係者、クラブ会長幹事で総勢266名参加、4/25はオンラインで地区関係者、次期地区委員



長、次期クラブ役員理事委員長等、総勢1819名の参加でした。今年初めての試みとして、地区委員会事業計画が各委員長から発表され、地区の方向性が分かり易く、以後も続けて頂きたいと思いました。特別講演は2750地区（東京、グアム、サイパン、ミクロネシア連邦、パラオ共和国）PG服部陽子さん（東京広尾RC所属、日本唯一日本語と英語で例会を開催）の講演（演題：「変化の時代における公共イメージ向上」）でした。当地区HPから地区研修・協議会の内容が閲覧できるので、ぜひアクセスしてください。

### 木所 壮太 次年度地区会員増強副委員長

次年度のRIは17年間120万人のまま横這いの会員数を130万人に増やすことを目標に掲げております。地区は「チェンジロータリー」と方針を掲げ、公共イメージ向上を踏まえた事業を行い、地域にインパクトを与えて欲しいとの事です。地区会員増強委員会の分科会では、会員数をコロナ前の状態へ戻すために何をすべきかについて話しております。詳細は地区HPからご確認頂ければと思います。



### 鈴木 康代 さん

入会3年未満会員として参加しました。先ほど齊藤次年度会長からも話がありましたが、特別講演がとても素晴らしかったです。ロータリーの好ましいイメージを築く3つのポイントとして1.何を知らせるか、2.どのような戦略(戦略)で知らせるか、3.どのようなプランで知らせるかを挙げて説明されました。もっとロータリーの事について勉強しなければならぬと感じました。



**後藤 秀成 さん** 服部 PGの講演の中で「ロータリーに対する自分自身の理解を整理することの重要性を持つことが大事」とのお話が非常に印象的でした。3年未満会員対象の分科会の担当をされた吉川公章次年度地区研修実行副委員長は大学の先輩で、親近感を持ち拝聴しました。今まで以上にRCの理解がより深いものとなりました。



### 3分間スピーチ 後藤 秀成 さん

すべての薬、医療は必ずメリットとリスクがあります。その両方を良く理解し、ワクチンを打たないという選択肢もあります。接種すべきかどうかですが、コロナウイルスへの感染リスクを下げ、重症化リスクを下げという大きなメリットを考えると接種をすることが、副作用を懸念し恐れるより重要だと思います。ワクチン接種を加速化させ、少しでも早い時期にコロナを収束してかっつての様な生活のスタイルを取り戻していきたいと思っております。

原稿：坂牧 博美 さん / 写真：杉浦 正和 さん